

研修名	専門課程 建築構造審査 【集合】 (平成19年度～)					事務	技術
						○	○
目的・重点事項	<p>建築構造審査のための実務的な専門知識の修得及び全国の建築構造審査担当者との情報交換による業務遂行能力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造の構造設計図書における審査要点等に関する実践的な知識の修得</p> <p>② 設計図書を用いた審査演習による実践的な審査能力の向上</p>						
対象者	<p>国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 建築指導業務における構造審査の経験を概ね2年以上有している者</p> <p>② 国・地方公共団体の庁舎等公共建築の施設整備等における構造業務の経験を概ね2年以上有している者</p>						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	6	3	65	1		75	
研修期間	32.0時間 5日間			令和7年 2月3日(月)～ 令和7年 2月7日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(13.5)</p> <p>① 建築基準法等の最近の動向(構造関係)</p> <p>② 構造審査のポイント、構造審査実務(鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造)</p> <p>2. 課題研究(16.5)</p> <p>3. その他(2.0)</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p>					計 32.0	
前年度からの 主な変更点	・定員減(80人→75人)						
担当 国交大・本省	<p>国交大：計画管理部 建築科 (TEL：042-321-7074)</p> <p>本省：住宅局 参事官(建築企画担当) 付</p>						
備考	テキスト代(予定) 47,000円						